



係の中学生6人と区長さんが記念撮影 土俵中央は秋のすすきや栗で飾られ、お酒や果物が供えられました。



16時からのスタートを前に、焼きそばと焼き鳥づくりに、お父さん・お母さんが大活躍 とてもおいしかったです。



区長さんのあいさつで、第4回ふれあい十五夜祭が始まりました。150人ぐらいの参加者があり、大賑わいでした。



家族や班で、思い思いに地面にビニールシートを敷いて、食べたり飲んだり遊んだり、とても楽しいひとときでした。



土俵づくりに4トンのシラスが運ばれてきました。



シラスを平らにし、円を描いて、藁で土俵をつくりました。



石を取り除き、中央に山をつくり、みんなの協力で完成。



土俵中央の山の中に隠された宝物を子どもたちが探す



パン食い競争もありました。必死に取ろうとしています。



相撲大会也大いに盛り上がりました。強烈な投げで勝利



女の子も力一杯相撲を取っていた姿が可愛らしかったです



暗くなつてからのじゃんけん大会でも、子どもたちは真剣

地域の方々が、みんなで協力して作り上げているお祭りでした。日頃から、子どもたちを見守り、育ててくださっているという雰囲気が十分伝わってきました。小林のこのような催しを今後も大切にしていけたらと感じました。